

地域医療連携室だより vol.15

発行：蒲郡市民病院 地域医療連携室
TEL 0533-66-2307 FAX 0533-66-2308



『小児科』からのお知らせ

10月1日から加藤医師の後任として、中村医師が赴任されました。

● 中村 勇治 医師（月・火・金曜日診療）

特定認定再生医療等委員会の設置認定、再生医療へ大きな一歩。

蒲郡市民病院設置者の蒲郡市長へ厚生労働大臣から『特定認定再生医療等委員会』設置の認定が下りました。『特定認定再生医療等委員会』は、再生医療等の安全性の確保等に関する法律に基づき、同大臣が認定する組織で、国内の医療機関が再生医療を患者に提供する計画を厚生労働大臣に提出する際に、意見を述べることを主な任務とするものです。このような委員会を自治体病院が設置するのは全国初となります。

平成 25 年度に蒲郡市では、新産業の創出及び市民の健康づくりを目的とする『ヘルスケア計画』を策定済みで、また市内には、保険適用を受ける再生医療製品（自家培養表皮、自家培養軟骨）を製造する(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングがあることなどの点を活かし、同委員会を市民病院内に設置したことで、蒲郡市民病院を拠点とした再生医療実施の足掛かりとするものです。

～ 在宅患者等一時入院事業(レスパイト入院)を始めます ～

「地域包括ケアシステム」の推進に向けて、蒲郡市民病院では蒲郡市医師会と協議を進め、平成 27 年 4 月から『地域包括ケア病棟』を稼働させました。また、蒲郡市医師会においても今年度から『在宅医療サポートセンター』を開設されるなど、在宅ケアの必要度がより一層高まってきています。

そうした状況を踏まえ、当院では医師会と『在宅患者等一時入院事業(レスパイト入院)』の導入に向けての話し合いを続けてきました。その結果、今年 11 月 1 日からレスパイト入院の受け入れを予定しています。

入院にあたっては、開業医からの紹介が必要で、基本的に蒲郡市内にお住まいの方を対象とします。当院に 1 週間程度入院されることで、在宅で介護されているご家族の負担が軽減されることを期待しています。詳しくは、地域医療連携室までお尋ねください。

裏面もご覧ください

地域医療連携室だより vol.15

発行：蒲郡市民病院 地域医療連携室

11月4日 イベントのご案内 在宅介護見本市とケアマネージャー交流会を開催

在宅介護見本市

～介護食・介護用品・在宅ケア用品～

療養者や家族の生活を重視した在宅介護のための介護食、介護支援用品などを紹介します。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

時間 午前9時～午後1時30分
場所 市民病院1階 ホスピタルモール
内容 嚥下障害食の紹介(柔らか漬物等)、
宅配食の紹介、介護福祉用品の展示
など

平成27年度 第2回 ケアマネージャー交流会

ケアマネージャーの皆様とのスムーズな連携を目的に、第2回目の交流会を開催しますので、多数のケアマネージャーの皆様のご参加をお待ちしています。

時間 午後1時～3時
場所 市民病院 2階講義室ほか
内容
1部 在宅介護見本市にて介護食の試食体験
2部 摂食嚥下認定看護師による講演
「誤嚥性肺炎にならないための食事への援助」
3部 グループワーク形式による意見交換



大盛況だった『病院祭』

～地域とともに育む医療～



10月10日(土)の午後1時から市民病院1階ホスピタルモール周辺を会場に『市民病院祭』を開催しました。

スタッフはすべてボランティアによる参加で、各ブース、各コーナーを企画・運営しています。蒲郡市出身のしがせいこさんのコンサートを皮切りに、来場者と大合唱したステージ部門。手術体験や調剤体験などの医療部門や消防のはしご車・ミニ電車の体験乗車、工作・ゲームコーナー・模擬店なども出店し、多くの来場者で賑わいました。あいにくの曇り空でしたが、来場者の皆さんの笑顔、スタッフの笑顔で輝いていました。

